

三ヶ根駅のニーズから近未来の具体策へ



三ヶ根駅未来会議

第4回（ニーズ汲み取り版最終回）

開催日：令和2年（2020年）2月20日 木曜日
発行元：幸田町役場 企業立地課



三ヶ根駅のバリアフリー化工事計画を千載一遇の好機を捉え、駅周辺や地域を元気にしたい。住民や駅利用者からのニーズ汲み取りと課題の共有を行うための「三ヶ根駅未来会議」は、第四回を迎えた。2月20日に昼夜合わせて多くの住民参加のもと里中央コミュニティホームで開催された。今回がニーズ汲み取りの最終回となる。あらゆる立場や世代のニーズが揃い、今後は具体的な未来を描く作業と運営チームづくりに移行する。その最終確認が第四回の主題だ。

参加者に確認した 新しい優先順位

未来会議第三回において、ニーズの優先順位について仮案を示したところ（第三回の新聞等参照）、参加者から反対意見はなく、方針は了承されたが、今回も再確認した。なお、バリアフリー化工事実施は既定路線のため、優先順位から省略している。

安全安心通学路 子育て支援

三ヶ根駅構内が深溝小学校の通学路という現状と、地下道を含めた安全安心の強化を求める声は、幅広い世代から多数寄せられた。児童たちにとって、単なる通過点にとどまらず、学童保育の機能追加、遊び場拡充など、子育て支援の機能を駅周辺に充実させるべきというニーズは高かった。

地域住民による 飲食・物販

駅構内・周辺の賑わい・活性化、とくに飲食・物販を求める声も、大変多かった。ただし、有名チェーン店・大手コンビニ等の導入が厳しい認識でも一致した。そのため、地域住民が自ら運営・経営し、毎日朝から夜まで営業はせず、経営に無理のない仮設店舗を主体にすれば、販売・買い手相互のニーズが存在することが判った。

自由に使える 多目的貸切空間

公民館とは異なる多目的な貸切空間を求める声も多かった。ミニ教室や子どもたちの自習にも使える程度の小さな面積で、駅という立地を活かした中小程度の集客が期待される空間のニーズが存在する。

駐車場は厳しい 民有地活用を期待

三ヶ根駅周辺には現在、月極駐車場は多数あるが、コインパーキング等の一時駐車場の計画はなく、求める声は大変多かった。今回の計画においては、駅構内・周辺の改修等が主な事業であることから、優先順位からは番外とする。民有地活用と民間企業による一時駐車場の整備を期待したい。

将来整備される3つのエリアと機能案

三ヶ根駅のバリアフリー化工事の詳細はJR東海が検討中だが、既存駅舎の駅事務室と駅改札内2階トイレを廃した空間に、エレベーターが2基設置される見込みだ。JR東海が所有・管理するエリアのうち余剰な空間を幸田町や町民が利用できるよう交渉中だが、火気等が使用できないという、販売等目的とした空間の場合は家賃が発生する。そのため、左図の①駅構内は子どもたちを対象にした非営利活動が相応しい。次に、駅西口にある②コミュニティホーム1階を大幅に改修し、物販・飲食等の機能を配置する。①と②の空間と運営をしっかりと軌道に乗せる。その目処をつけた上で、③駅前の町有地への展開を検討する段階へ進むべきだろう。いきなり大きな投資ではなく、小さな投資と運営計画で小さな成功を重ねるべきだ。

1 三ヶ根駅構内

所有者：JR東海
建物面積：約250㎡（=約75坪）
ターゲット：駅を通過する人々+駅の利用者
↳ 通学する小・中学生、保護者、東西を往来する人
施設機能：自習室、展示スペース
ニーズ：空調が効いているスペース、清潔な待合室、電車、送迎車の待ち時間を過ごすアクティビティ眺望（電車、景色が見えない）学生の作品などを展示するスペース
敷地条件：①火気厳禁
②民間使用に家賃発生？ 営利ならばさらに高額家賃？
※エレベーターは2023～2024年頃を目処に設置予定

2 コミュニティホーム1階部分

所有者：幸田町
建物面積：約130㎡（=約39坪）
ターゲット：年配者、幼児乳児の親子
施設機能：共有キッチン、販売、イベントスペース
ニーズ：子育ての相談が出来る場所
教育関連施設（勉強を教えてくれるなど）
住民が気軽に利用できる多目的スペース
飲食・物販（地域の人たちが売りたいときに売る）

3 駅前の町有地

所有者：幸田町
敷地面積：542㎡（=約163坪）
ターゲット：ファミリー、子供
施設機能：屋外公園、屋根付きスペース（仮設）、イベント、物販屋台、炊事場
ニーズ：イベントスペース、公園（子供が安心して遊べる場所）、駐車場
体を動かせる運動施設、憩いの場

(C) Google Map



第二面へつづく

幸田町内で子育て中のママさん達が集まって、自分や子どもたちに与えたい安全安心の食品・商品・サービスを提供するマルシェ等を開催している「Maman's Kotra」を探しているところだった。そのマルシェがどのようなものか、2月7日に里中央コミュニティホームで実証実験したところ、雑貨や食品など27店舗、二百人以上集客して大盛況だった。

大盛況だった マルシェ実験

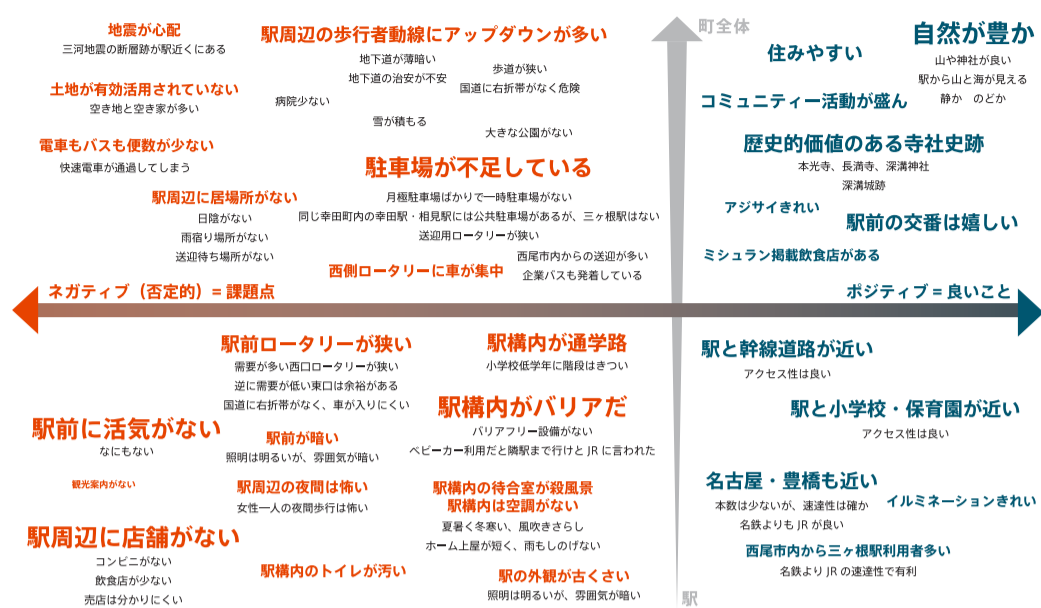
空間だけ出来上がったとしても、その空間を支える人や運営チームがなければ成功しない。三ヶ根駅構内は引き続きJR東海が管理するが、無人駅であることに変わりはない。ただし、インターホンによる集中管理システムへの批判や不満、駅員を再配置して欲しい、という要望は極めて少なかった。三ヶ根駅の未来・賑わいづくりは、町民や利用者自身がつくる以外に選択肢はない。

運営チームづくり 人が一番重要

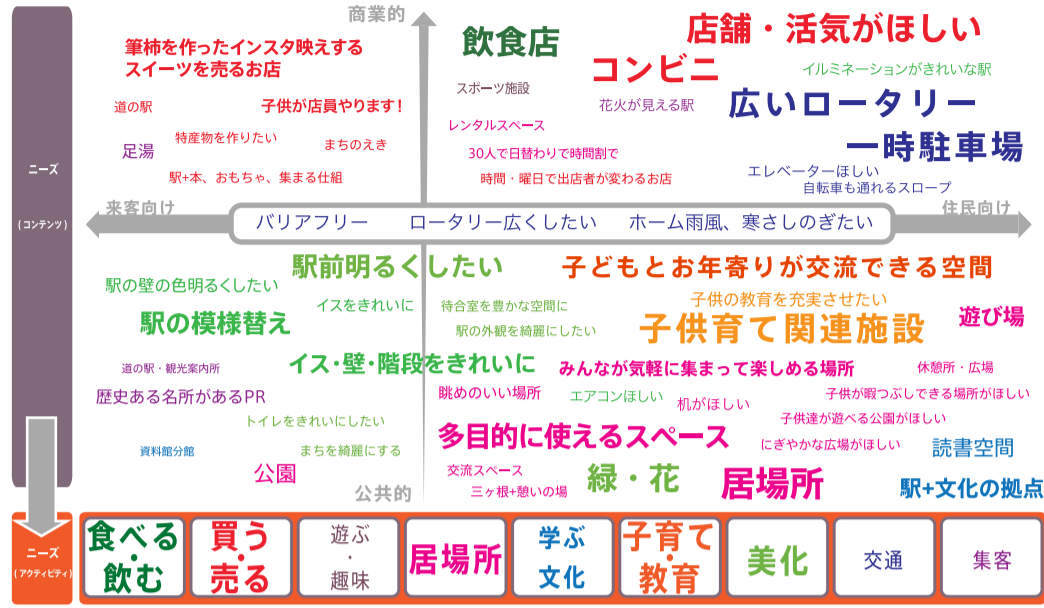
三ヶ根駅未来会議へのご参加、ありがとうございました。またお会いする機会を検討中です。

町民ニーズと客観的な優先順位に沿って計画を推進

needs 三ヶ根駅・深溝地区の良いところ・課題点



needs こうして欲しい！これが欲しい！



三ヶ根駅の取り組みを応援する幸田町外の専門家



幸田町の立場=町民の支援・サポート

三ヶ根駅バリアフリー化工事推進
コミュニティホーム等改修工事実施
駅構内以外の施設の維持管理

今後も町民と一緒に考え、町民が主役です

JR 東海の立場=駅の管理・安全運行

幸田町で欲しい未来のために自分たちで【専任ではないが】活動したい皆さん



やりたい！
個人・団体募集中

ご興味のある方は
下記 Facebook から、
または幸田町役場まで
お問い合わせください

Maman's Kota Market 報告

新しい三ヶ根駅は、私たちであり、あなたです

今後の展開・概ね3～5年間の予定（想定）

- ①三ヶ根駅構内の基本設計（幸田町案）検討**
町民・利用者のニーズを優先順位に従って可能な限り反映します
運営チームづくり
私も参加したい！のネットワーク拡大と諸手続きを推進します
- ②コミュニティホームの基本・実施設計**
JR東海と幸田町でエレベーター設置等の詳細について合意します
- ②コミュニティホームの改修工事実施、完成**
賑わい拠点が本格的に始動します
- 駅バリアフリー工事の工事実施**
JR東海と幸田町との協議によります
- ③東口広場の計画検討**
賑わい拠点をさらに拡大します
- 駅バリアフリー工事完成、エレベーター使用開始**
JR東海と幸田町との協議によります

これからもよろしくお願い申し上げます

昨年以來、三ヶ根駅未来会議を開催させて頂きました。幸田町深溝地区の皆さまをはじめ、未来会議にご参加頂きました幸田町民の皆さま、蒲郡市や西尾市など町外からもお越し頂きました皆さま、深溝保育園・里保育園・深溝小学校・南部中学校の児童・生徒たちと先生方・保護者、幸田町役場の皆さま、ありがとうございました。心から感謝申し上げます。

正直に申し上げて、ご参加者の熱心さに大変驚いております。深溝地区の良いところ、課題点、ああして欲しい、こんな未来が欲しい、本当にたくさんの、熱心なご意見をお預かりしています。幸田町は人口が伸び続けており、高齢化率も空き家率も近隣市町よりは低い。鉄道や道路などのインフラ、商業施設、仕事場も十分に整っている。

しかしながら、幸田町民の多くは現状に満足していません。モノやインフラではない、何か足りない。現代日本が抱えている縮図だと思います。スマホやネットの発達により、コミュニケーションが貧弱になったと言われます。未来会議を通して、三ヶ根駅に求められている価値は、ネット上には存在しないリアルな「賑わい」と「安全安心」でした。

資本主義経済のなかでは、あるいは民間企業では実現が難しい「新しい公共空間」を再定義することが求められているようです。未来会議で何よりも心強かったことは、新しい三ヶ根駅は住民が中心に運営せざるを得ない、とお伝えしたところ、「私が賑わいをお手伝いします！」という声を多数頂いたことでした。幸田町民の意識の高さと熱意に感動しました。幸田町には、すでに宝物な人材と資源がいっぱいでした。

人は町をつくり、町は人を育てます。無人駅の三ヶ根駅が、熱意ある人たちによって新しい未来を創り出すとされています。

深溝地区は長い歴史があり、伝統的なコミュニケーションが根強い。古き良きネットワークと、新しいコミュニケーションを融合させる。これが深溝地区らしさ、三ヶ根駅らしさ、幸田町にしかない価値になります。

私たちは、熱意あふれる幸田町の皆さまと共に見えないニーズを整理し、見える化・共有し、未来につながる基礎を創ります。宜しくお願い申し上げます。

川西 康之 + 株式会社イチバンセン一同

お問い合わせは
Facebook
からも
可能です

この壁新聞の
内容はウェブ
でも
ご覧頂けます

三ヶ根駅未来会議
これからは本番です

三ヶ根駅未来会議へのご参加、ありがとうございました。またお会いする機会を検討中です。